

2019 茨城国際ユース(U-16)サッカー大会
大会実施要項(案_190320)

1. 主旨

育成年代における茨城県の水準を向上させることを通じて、ワールドクラスの選手を多数輩出することを目的とする。また海外のチームとの試合を行うことで、日常で体験が出来ていない国際経験の場とする。

2. 名称

2019 茨城国際ユース(U-16)サッカー大会

3. 主催

公益財団法人茨城県サッカー協会

4. 共催

鹿嶋市 アントラーズホームタウン DMO

5. 主管

公益財団法人茨城県サッカー協会 株式会社鹿島アントラーズ FC

6. 後援

茨城県 茨城県教育委員会 鹿嶋市教育委員会 株式会社茨城新聞社

7. 協賛

関彰商事株式会社 アリタリア航空 株式会社鹿島アントラーズ FC 株式会社 FC 水戸ホーリーホック
株式会社ウインスポーツ 株式会社長寿荘

8. 日程

開催日:2019年5月2日(木)	海外チーム入り/海外チーム練習	指導者研修会(予定)
:2019年5月3日(金)	大会初日:グループリーグ/1試合	J1観戦(予定)・大会レセプション
:2019年5月4日(土)	大会2日:グループリーグ/1試合	文化交流会
:2019年5月5日(日)	大会3日:グループリーグ/1試合	指導者交流会
:2019年5月6日(月)	大会4日:順位決定戦	
:2019年5月7日(火)	海外チーム帰国	

会 場:茨城県立カシマサッカースタジアム・鹿嶋市北海浜多目的球技場・鹿嶋市新浜緑地多目的球技場・
鹿嶋市ト伝の郷運動公園多目的球技場

9. 大会形式

参加する8チームを4チームずつのA・Bグループに分け、グループ内1回戦総当たりによる対戦の後、各グループ同順位同士で対戦し、順位を決定する。(全チーム4試合)

参加チームは以下の通りとする。

(茨城県内)茨城県選抜 ・ 鹿島アントラーズユース ・ 水戸ホーリーホックユース

(茨城県外)横浜F・マリノス(神奈川県)

(海 外) パルメイラス(ブラジル) ・ スパルタロツテルダム(オランダ) ・ 全北現代(韓国) ・ 広州恒大(中国)

10. 競技規則

本競技会の試合は国際サッカー連盟(FIFA)および日本サッカー協会の定める競技規則に従い、一部試合中における選手の交代に関しては本競技会のルールに従い実施される。

11. 出場資格

本大会へ出場する選手は、国内チーム・海外チームともに、2003年1月1日以降出生の選手を対象とする。

12. ユニフォーム

事前にクラブから登録されたユニフォームカラーを元に各対戦のユニフォームの組合せは、主催者にて決定する。

13. ピッチ

ピッチは天然芝および人工芝を使用する。

14. テクニカルエリア

各ピッチにおいて指定された範囲にて1名のみ戦術的指示を与えることができる。

※必要な場合は通訳が同行し指示を与えることを認める。

15. 試合時間

①試合時間は、80分間(前後半40分 ハーフタイム10分)、延長なし

順位決定戦において時間内に同点の場合は、PK方式により勝者を決定する。

②順位決定方法

(グループリーグ)

すべての試合を終了した時点で、勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。但し、勝点が同一の場合は、次の各号の順序により順位を決定する。

(1) 得失点差

(2) 総得点数

(3) 当該チーム間の対戦成績(イ. 勝点、ロ. 得失点差、ハ. 総得点数)

(4) 抽選

(順位決定戦)

80分間で勝敗が決定しない場合には、PK戦にて勝敗を決定する。

16. ピッチへのアクセス

選手、チームスタッフ、大会スタッフ及び関係者以外はピッチおよび大会、競技関係エリアに立ち入ることは出来ない。

17. 試合球

モルテン社製ヴァンタッジオ F5V5000。試合球は各会場7球ずつ配置される。

18. ウォーミングアップ

主催者の指定する場所をウォーミングアップ会場として利用することができる。

19. キックオフ時間の厳守

いずれのチームもキックオフ時間を厳守しなければいけない。

20. 敗戦とみなされる場合

試合が一方のチームの責に帰すべき事由により中止となった場合には、その過失のあるチームは、原則として0対3で敗戦したものとみなされる。

21. メンバー提出

双方のチームは、キックオフ時間の30分前にまでに「メンバー提出用紙」(事前に各チームに配付)へ必要事項を記入し、当該試合の行われるピッチ中央の試合運営担当者に提出し、試合エントリーを完了しなければいけない。

試合エントリー完了後からキックオフ時刻までの間における選手の変更は、練習中の負傷または急病等やむを得ない事情があり、かつ、主審・会場責任者の承諾を得た場合に限り認められる。

22. 試合中における選手の交代

試合中における選手の交代回数は無制限とし、一度交代した選手も再度出場可能とする。

選手交代の際は、主審の承認を得て入退場しなければならない。

23. 不可効力による試合実施不能または中止

試合が不可抗力により開催不能または中止となった場合には、その後の全ての対応については、主催者が協議の上決定する。

24. 係員

各ピッチには次の各号の補助係員を配置し、必要な業務を行う。

(1) 試合運営担当者 1名

(2) 試合記録員 2名

(3) ボールパーソン 8名

(4) 担架要員 2名

25. 公式記録

記録員は、所定の記録用紙により試合記録を作成し、試合終了後、内容確認のため主審および試合運営担当の署名を受けるものとする。

26. 退場処分

退場処分を受けた選手は少なくとも 1 試合には出場できない。特に重篤な事由の際には、主催者により処分を決定する。

27. 警告による出場停止処分

警告の累積については 2 枚につき 1 試合の出場停止とする。1 試合につき 2 枚の警告については、その時点で退場とし、次戦には出場できないものとする。

28. 表彰

主催者は1位のチームに優勝カップ、2位のチームに準優勝カップを授与する。

また、対戦チームの監督により各試合で選出された Man of the Match の投票結果をもとに、大会を通じて活躍した選手を MVP として選出し、副賞を授与する。

以上